

第49回 獣医学セミナー

哺乳類の多倍体が いないのはどうして？

加納 聖 先生
(獣医発生学)

2014年 10月29日 (水)
17:00-18:00
連獣棟4階大講義室

哺乳類において、4倍体などの多倍体胚は胎生致死となり、多倍体個体は存在しません。

ゲノムセットを3個以上持つ多倍体は魚類や両生類において正常な個体として発生が可能である一方、哺乳類において多倍体は胎生致死となり、哺乳類において多倍体化が厳密に拒絶される機構の存在が予想されます。

今回は、人為的に作出したマウス4倍体胚や4倍体ES細胞を用いた実験結果をもとに、哺乳類にとって多倍体とは何か考察してみたいと思います。

★飲み物・おやつを用意します。

教員・学生の積極的な参加をお願いします！★

連絡先：加納 聖 (5883)
清水 隆 (5895)

共同獣医学部

